

第59回富山県デザイン展 学生建築デザインコンペ 作品募集

応募登録締切：令和元年10月4日（金）

招待審査員 長坂 常 建築家、デザイナー／有限会社スキーマ建築計画代表取締役
林 千晶 株式会社ロフトワーク代表取締役／マサチューセッツ工科大学MIT メディアラボ所長補佐
美登 英利 デザイナー／ミトグラフィコ主宰

テーマ 「ニコイチ、 ゲストハウス+α・町家リノベーション」 テーマ提供：塩谷建設株式会社

町家は表の道に面して、隣どうし軒を接して建ち並び「町並み」を形成する。町並みという言葉は、景観的にも美しい状態である特別な町並みを言う。伝統的な町家の建ち並んだ良い町並みは、高岡市金屋町に多く残っている。現在でも高岡の伝統工芸である銅器の生産や金属業にたずさわっている人が、住民の半分近いという典型的な同業者町である。そんな金屋町を舞台に、マチに開いたゲストハウス+α(ショップやギャラリー、工房、カフェなど)をもつ住まいを設計してください。また今回は、伝統的な町家と空き地をニコイチの敷地として、町屋はリノベーションして使い、空き地は建築したり庭として使ったりし、ニコイチとすることで建築の可能性をひろげてください。町並みを意識し、伝統とこれからの考え、学生らしい楽しく、未来を見据えたデザインを期待します。

課題設定 既存町家の間取り：町家の基本形である一列町家の間取り。片側に奥まで続く土間のトオリニワがあり、表からミセノマ、中央にチャノマ、その後にはブツマやザシキという部屋が並ぶ、主屋を構成する。

敷地：富山県高岡市金屋町。石畳通りに面した敷地。それ以外はすべて隣家がある。 大きさ：それぞれ 7,280×25,251の長方形の土地2つあわせたものが設計対象敷地。(位置は敷地設定範囲内にて設定。角地はNG。添付写真参照)

規模・構造：既存木造架構を利用。平面形は添付資料参照。2階建ての町家。2階の間取り、木造架構は自由に設定。空き地の方は新築、既存木造に増築等自由。家族構成やパーキングの有無など、構造形式、その他、設定はすべて自由。

用途：兼用住宅。必ず、住宅+ゲストハウス+α(ショップやギャラリー、工房、カフェなど)3つの用途を含むこと。

石畳通りに面した立面：既存木造架構を利用し「金屋の町並み」に面したことを考慮して設計。

法的規制：用途地域：準工業地域。 建ぺい率60%、容積率200%。建物最高高さ10m以下。防火区域：準防火地域ですが配慮不要。

金屋町伝統的建造物群保存地区内として、屋根勾配、外観、素材等に配慮する。(金屋町修理基準及び修景基準 HP掲載資料参照)

作品規定

- ・作品の概要が分かるタイトルをつけること。
- ・未発表のオリジナルデザインであること。
- ・A1サイズ縦型の紙出力またはボード貼り。展示に際しては壁面へピン留めとなる事をご了解下さい。フレームは不可。
- ・規定サイズ1枚の中に、平面図・配置図(庭デザインも含む)・基本的考え方のわかる透視図(もしくは模型写真でも可)・デザインコンセプト(200字以内)、及び上記の課題設定を入れて1作品とする。

応募資格 富山県と近隣各県(石川、福井、新潟、長野)の高専4~5年、専門学校、大学・大学院に在学する学生、及び富山県内の高等学校に在学する生徒。

賞

最優秀賞	1点	賞状、副賞5万円	優秀賞	2点	賞状、副賞3万円
奨励賞	4点	賞状、副賞1万円	塩谷賞(アンダー18)	1点	賞状、副賞1万円

審査日 令和元年11月6日(水)13:00頃 審査は公開しています。(会場：富山県高岡文化ホール)

応募方法 本会HPにアップされている出品申込書(.xls)に必要事項を入力し、協会事務局へメール送信して下さい。折り返し登録ナンバーを入れて返信いたします。作品には、この登録ナンバーの入った出品票を貼り付けて下さい。申込用紙は、1作品につき1枚作成のこと。

メール送信できない場合は、FAXまたは郵送でお申し込みください。

送付先：(公社)富山県デザイン協会 info@toyama-da.jp 939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5 T.0766-63-7140 F.0766-63-7141

出品票 作品前面に登録ナンバーが記入された出品票[1]、作品裏面に出品票[2]を貼ってください。

登録料 高校生：無料 / 高専4~5年、専門学校、大学・大学院に在学する学生：2,000円。事前連絡のうえ搬入時に現金払も可能ですが、出来るだけ下記口座へ11月1日(金)までに払込みをお願いします。

郵便振替口座 口座名義：公益社団法人富山県デザイン協会 口座番号：00750-1-17140

搬入 令和元年11月5日(火)9:30~15:00 展示会場である富山県高岡文化ホール(高岡市)へ直接搬入し作品受付をしてください。宅配便等による搬入(搬出)も認めます。この場合、(公社)富山県デザイン協会へ10月31日(木)必着。送料は出品者負担。

返却 本展終了後、テーマ提供企業である塩谷建設株式会社でも展示致します。作品はこの展示終了後に同社から返送されます。

■第59回富山県デザイン展

●主催：公益社団法人富山県デザイン協会 ●共催：富山県、富山市、高岡市、富山・ミラノデザイン交流倶楽部 ●後援：北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、日本経済新聞社富山支局、日刊工業新聞社、朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、中日新聞富山支局、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送、ラジオたかおか、シー・エー・ピー ●会期：令和元年11月8日(金)~10日(日)9:00~17:00(ただし、初日は10:00~、最終日は16:00まで) ●会場：富山県高岡文化ホール 高岡市中川園町13-1 ●開会式：令和元年11月8日(金)10:00 富山県高岡文化ホール ●表彰式：令和元年11月10日(日)16:00 富山県高岡文化ホール

■ミニセミナー&フリートーク 招待審査員が自身の経歴、作品等について語ります。聴講無料 どなたでもご参加いただけます。

講師：長坂常、林千晶、美登英利 日時：令和元年11月5日(火)18:00~20:00 会場：ウイング・ウイング高岡研修室 高岡市末広町1-8